



かかやく子ども

～自立と共生の礎を培い、今と未来を豊かで創造的に生きる子どもを育てる学校～

「子どもが輝く」姿・・・運動会

朝夕めっきり涼しくなり、秋の気配を感じるようになってきました。

さて、過日の運動会は、延期で平日開催させていただいたにもかかわらずお越しいただき、本当にありがとうございました。子どもたちの輝く姿に、保護者や地域のみなさま方から声援や拍手をたくさんいただくことができました。1学期の体育科で「00m走」の練習をしたことからはじまり、運動会に向けて、徒走やリレー、ダンス(踊り)、団体競技や組立体操の練習に励んできました。また、競技・演技の練習だけでなく、高学年の心援リーダーが、下学年の児童の前で心援の仕方を指導している姿や係として責任をもって活動している姿に、高学年としてのすばらしさを感じました。

《「子どもが輝く」一場面》

- ・最後まで全力で、徒走やリレーに臨みました。中には、登校した後すぐに運動場で走る練習をしている子がいきました。
- ・色ごとの心援では、振り付けと替え歌の心援歌を組み合わせながら、大きな声で心援している姿がみられました。下学年の教室で心援の仕方を指導している高学年がたくさんいました。
- ・歌詞を見なくても歌えるぐらい何回もダンスの練習をし、リズムに合わせて踊ることができました。
- ・漁師が力強く網をあげる姿をイメージしたソーラン節や、創作した江州(音頭)を踊ることができました。一つひとつの動きは、筋肉痛になるぐらい練習を積み重ねていました。
- ・仲間とともに組立体操をつくりあげることができました。こわごわと上に乗る友だちのことを心配し、また土台となって歯を食いしばりながら重さに耐えている友だちのことも心配しながら、一つひとつの動きをつくりだすことができました。
- ・5・6年生は、当日の役割分担のもと、放送でのアナウンスや用具・召集・出発・決勝・記録での競技運営支援あるいは色ごとの心援等、精一杯の仕事を行うことができました。・・・等尺



【お礼】PTA役員やボランティアのみなさま方、前日のテント設営、当日の受付・駐輪場での誘導、不審者対策としての見回りパトロール等でお世話になり、本当にありがとうございました。また、PTAから運動会や行事等で使えるようにと寄贈していただいた「テント」ならびに「スポーツ飲料」は、熱中症予防につながりました。数々のご厚情に、書中ではありますが深謝申しあげます。

小学校で習った歌を、口ずさむことができますか？

9月17日に、老上西学区まちづくり協議会主催の「敬老会」が、本校体育館で開催されました。学区にお住いの高齢者（70歳以上）の方をお招きして、お祝いをする催しです。アトラクションの一つとして、5年生の有志がステージに立ち、お祝いメッセージをリコーダー演奏やダンスで伝え、そして拍手をいただきました。本校児童だけでなく、第三保育所5歳児の発表、あるいは体操や楽器を使った演奏もありました。オカリナ演奏やハワイアンバンド、光泉高等学校吹奏楽部の演奏では「青い山脈」「上を向いて歩こう」「高校三年生」「ふるさと」・・・などの音楽に合わせて、口ずさんでおられる姿がとても印象的でした。特に、「ふるさと（うさぎ追いし、かの山・・・）」を聴いていたときは、感慨深い気持ちになりました。なぜなら「青い山脈」等は、ヒット曲として口ずさめるかもしれませんが、「ふるさと」はヒット曲というのではなく小学校で教わった曲だと思ったからです。参加者の年齢から考えると、60年以上前に教わった曲が今も口ずさめるのです。もしかすると口ずさみながら、小学校の校舎や教室、友だちと遊んだことやケンカしたこと、褒められたことや叱られたことなどが昨日のこのように映像として現れたかもしれません。「ふるさと」は、今も6年生の音楽科で教えなければならない曲となっています。（学習指導要領の音楽科では、各学年必ず指導しなければならない曲があり、検定を受けた教科書には、必ず掲載されています。）



1年生	★うみ ★かたつむり ★白のまる ★ひらいたひらいた	各学年4曲（計24曲）は、現行学習指導要領と新学習指導要領ともに、指導しなければならない曲として位置づけられています。みなさんは、何曲口ずさむことができるでしょうか？
2年生	★かくれんぼ ★春がきた ★虫のこえ ★夕やけ小やけ	
3年生	★うさぎ ★茶つみ ★春の小川 ★ふじ山	
4年生	★さくらさくら ★とんび ★まきばの朝 ★もみじ	
5年生	★こいのぼり ★子もり歌 ★スキーの歌 ★冬げしき	
6年生	★越天楽今様 ★おぼろ月夜 ★ふるさと ★われは海の子	

スクールガード研修会

平成13年に小学校へ侵入した不審者による殺傷事件を教訓に、「子どもたちの命と学校を守る」を合言葉にした「スクールガード」が生まれました。現在、本校では199名の方が登録していただいている、子どもたちの登下校の見守りや行事等でのパトロールの協力をお願いしているところです。今年も、そのみなさま方を対象に、警察OBでスクールガードリーダーとして、活躍ならびに指導していただいている方（白井忠男さん）をお招きした研修会を開催しました。研修会では、次のような話をいただきました。



- 常に「まさか」と考えずに「もしかしたら」を前提に、考え行動すること。（知識だけでなく意識することが大切である）
- 交通安全は、（保護者・地域・学校等で）「共育」すること。交通安全教育は、生涯学習であること。
- 日常生活の中で、危機の兆しを感じるセンスを身につけること。【危機管理】・・・など

学区内のスクールガードのみなさま方、日ごろの活動にお礼申しあげますとともに、「学区の子」「学区の孫」となる子どもたちの見守りを、今後もどうかよろしく願います。